

ベルの真：イスラムにおける女性の地位の真 (1/3)

2.3

明:

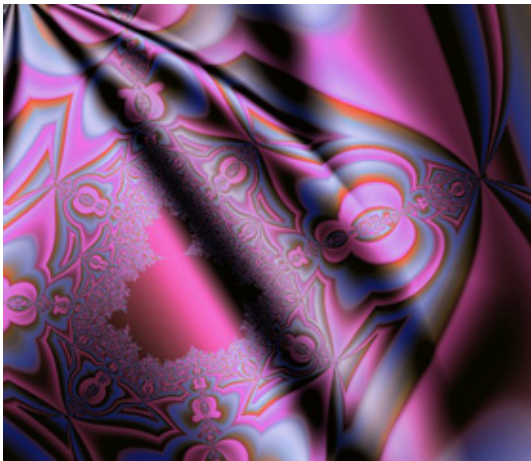
イスラムと、ユダヤキリスト教の におけるベルとその意味、またイスラムにおける女性 について。第一部：ユダヤ教 キリスト教 イスラムにおけるベルの概念とは。

目:[事代における女性](#)

より: アブドッラフマン マハディ www.Quran.nu

日 13 Oct 2014

集日 06 Nov 2016



イスラム的ベル、つまりヒジャブは、ムスリム女性の身体を覆う、ゆったりした派手ではない衣服のことを指します。それはキリスト教においてマリア（彼女と彼女の息子に平安あれ）が着ていたとされる 的服装と基本的には同 のもので、修道女もそれにした格好をしているものの、ヒジャブは 端主 の象 として、またムスリム女性の社会的に低い地位を表すものとして取り沙汰されます。ムスリム女性を性的 象のみとしか ない者は、教 のある、または に就く「自由な」欧米女性たちがイスラムに改宗している事に愕然とします。女性改宗者たちは「ベルで目 じされた」洗 被害者の狂信者である、または抑 されており自由になることを待ち望んでいるなどといった言いがかりはもはや通用しません。ただし、 代の 的 社会における扇情的な人々や、政治的な を びた 告 では、未だネガティブな固定概念だけが されています。では、イスラムとキリスト教

「彼女らの名誉に 献する制限を望む女性たちは（ベルを） んで 容し、 着感さえ抱いて
いる。彼女らは女性らしい礼 や 配りといった概念とは矛盾する、独立、いや放埒とい
うものを望んではいない。彼女らは情 のようにおおやけの目 に自分を露出させる夫に
ついてひどい嫌 感を抱く。」

事 として、ムスリムのベルとは、女性の崇高な地位を表す一つの 面に ぎません。その
地位とは、彼女に された多大な 任を反映するものです。一言で言えば、女性は正しい
社会を作り上げるための最初の教 です。それゆえに、人に された最も重要な 人的 の中
に、母 に する感 の念、 切さ、そして良き 遇があるのです。言者ムハンマド（神の慈悲
と祝福あれ） はこのような受け答えをしています。

“??
??
???”

良き 遇においては父 よりも母 が 先されているものの、イスラ ムはキリスト教同 に、神
は男性が一家の主として定めたのであると いています。

“??”???????2:228?

イスラ ムにおいては、男性の 威は社会的 2的 任
と比例するものであり、それは神が双方の性 に けた精神的 身体的な相 を反映した 任な
のです。

“?????????????????”???????3:36??

婚とは、双方の性 が相 を埋めることのできる手段ですが、それは相互 助 相互利益に基
づいたものです。

脚注:

イスラームでは神は男性ではなく、男性（と女性）の造主であると きます。また神は双方の性を高 なる目的のもと 造ら ます。“ジンと人 を ったのはわれに仕えさせるため。”（クルア ン51:56）

2

それゆえ、ムスリム男性は女性よりも多くの の相 が められています。彼は法的に一家の女性たちを皆、自分の富によ り 扶 する があるものの、女性の富は女性 人のものであり、消 投 蓄などの使用目的を わず彼女の自由に使えるの

3

フランス人ノベル受者のアレクシス・カレル博士はこの点に し、次のように述べてより 固なものとしています。「 在する相 とは、性器の形 子 の有 妊娠の不可 学 などから来るものではない。それらは身体全体に及ぶ、より根本的 である。それらの根本的事 への 知から、男女同 等（フェミニズム）の推 者たちは双方の性 は同じ力と 任を持つべきで べきである。事 として、女性は男性とは めて なる。彼女の身体のすべての 胞は、彼女の性 の特 を 持っている。彼女の器官も同 であるが、とりわけ彼女の神 系ではそれが 著である。生理的法 は、人 の 望によって取って えら ぬものではない。我々はそれをありのまま受け入れる必要があるのだ。女性は男性的な性 を模 しようとすることなく、 自らの性 に ってその素 を させていくべきなのである。」(Carrel, Man and the Unknown, 1949:91)

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/287>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2024 IslamReligion.com. 断 を禁じます。